

I 中学校等生徒の卒業後の進路状況調査

第1節 調査の概要

1 調査の目的

中学校・義務教育学校、特別支援学校中学部生徒の卒業後及び中等教育学校前期課程生徒の修了後の進路状況を把握し、教育行政の諸施策の検討及び進路指導に資することを目的とする。

2 調査の対象

県内の国・公・私立中学校・義務教育学校、国・公立特別支援学校中学部を令和5年3月に卒業した者及び県・私立中等教育学校前期課程を令和5年3月に修了した者

3 調査の期日

令和5年5月1日現在

4 調査の方法

文部科学省が実施した令和5年度学校基本調査「卒業後の状況調査」と併せて実施

5 調査の内容

- (1) 高等学校等進学状況
- (2) 専修学校等進学(入学)状況
- (3) 就職状況

6 用語の定義

この調査での用語の定義は、次の各号によるほか、令和5年度学校基本調査による。

- (1) 「高等学校等進学者」とは、高等学校(全日制・定時制・通信制)、中等教育学校後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部(本科・別科)へ進学した者をいう。
- (2) 「専修学校(高等課程)進学者」とは、専修学校(職業又は実際生活に必要な能力を育成し、教養の向上を図ることを目的とする学校)の高等課程(中学校卒業程度を入学資格とする課程)へ進学した者をいう。
- (3) 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、①専修学校の一般課程(入学者の学歴は問わない課程)、②各種学校(学校教育に類似する教育を行う学校)へ入学した者をいう。
- (4) 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、職業能力開発促進法に規定する職業能力開発施設等へ入学した者をいう。
- (5) 「就職者等」とは、給料、賃金等経常的収入を得る仕事に就いた者(家事・家業の手伝いをしている者を除く。)をいう。このうち、「①自営業主等」は個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者、「②無期雇用労働者」は雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「③有期雇用労働者(雇用契約期間が1月以上の者)」は雇用契約期間が1月以上で期間の定めのある者、「④臨時労働者」は雇用契約期間が1月未満で期間の定めのある者をいう。
- (6) 「就職者」とは、(5)「就職者等」のうち、①、②及び③で「雇用契約期間が1年以上かつフルタイム相当の者」及び上記(1)から(4)までに掲げる者のうち就職しているものであって同条件を満たしているものをいう。
- (7) 「就職進学者」とは、上記(1)から(4)までに掲げる者のうち(6)「就職者」に該当するものをいう。
- (8) 「上記以外の者」とは、家事・家業の手伝いをしている者、認可されていない学校及び外国の高等学校等へ入学した者、進学準備中や進路未定等の進学も就職もしていない者等をいう。

第2節 調査結果の概要

1 中学校(義務教育学校を含む。)卒業者の進路状況

(1) 卒業生数(表1参照)

令和5年3月の卒業生総数は、234校 25,067人(男 12,846人、女 12,221人)で前年度に比べ 377人減少(男 210人減少、女 167人減少)した。卒業生数を設置者別にみると、国立中学校は 1校 143人、県立中学校は 6校 276人、市町村立中学校は 216校 23,444人、私立中学校は 11校 1,204人である。

表1 設置者別・男女別卒業生数

(単位:人)

区 分	国 立	県 立	市町村立	私 立	卒業生計 (A)	令和4年3月 卒業生 (B)	差 (A)－(B)
男	72	140	12,044	590	12,846 (51.2)	13,056 (51.3)	▲ 210
女	71	136	11,400	614	12,221 (48.8)	12,388 (48.7)	▲ 167
卒業生計 (ア)	143	276	23,444	1,204	25,067 (100.0)	25,444 (100.0)	▲ 377
令和4年3月 卒業生 (イ)	143	80	24,071	1,150	25,444		
差(ア)－(イ)	0	196	▲ 627	54	▲ 377		

注:()内は構成比(%)を示す。

(2) 進路別状況(表2参照)

ア 高等学校等進学者(就職進学者を含む。)は、24,767人(男 12,693人、女 12,074人)で、前年度に比べ 428人減少した。高等学校等進学率(卒業生全体に占める高等学校等進学者の割合をいい、就職進学者を含む。)は 98.8%で、前年度より0.2ポイント低下した。

イ 専修学校(高等課程)進学者は、51人(男 24人、女 27人)で、前年度に比べ 21人増加した。卒業生全体に占める割合は 0.2%で、前年度より0.1ポイント上昇した。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者は、16人(男 7人、女 9人)で、前年度に比べ9人増加した。卒業生全体に占める割合は、前年度と比べ、0.1ポイント上昇した。

エ 公共職業能力開発施設等入学者は、0人で、前年度より1人減少した。卒業生全体に占める割合は 0%で、前年度と同率であった。

オ 就職者(高等学校等進学者、専修学校等進学(入学)者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者を含む。)は、31人(男 27人、女 4人)であった。卒業生に占める就職者の割合(卒業生全体に占める就職者の割合をいい、高等学校等進学者、専修学校等進学(入学)者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者を含む。)は 0.1%で、前年度と同率であった。

カ 上記以外の者は、204人(男 101人、女103人)で、前年度に比べ25人増加した。卒業生全体に占める割合は 0.8%で、前年度と同率であった。

キ 不詳・死亡の者は3人(男1人、女2人)で、前年度より2人増加した。卒業生全体に占める割合は 0%で前年度と同率であった。

表2 中学校卒業者の進路状況

区 分		男		女		計(A)		令和4年3月卒業者(B)		差(A)-(B)		
		人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	
A 高等学校等進学者	高等学校本科	全日制	11,563	90.0	11,072	90.6	22,635	90.3	23,288	91.6	▲653	▲1.3
		定時制	271	2.1	176	1.4	447	1.8	411	1.6	36	0.2
		通信制	554	4.3	718	5.9	1,272	5.1	1,101	4.3	171	0.8
	中等教育学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等学校別科	2	0.0	-	-	2	0.0	-	-	2	0.0	
	高等専門学校	189	1.5	54	0.4	243	1.0	241	0.9	2	0.1	
	特別支援学校高等部	114	0.9	54	0.4	168	0.7	154	0.6	14	0.1	
	計	12,693	98.8	12,074	98.8	24,767	98.8	25,195	99.0	▲428	▲0.2	
B 専修学校(高等課程)進学者		24	0.2	27	0.2	51	0.2	30	0.1	21	0.1	
C 専修学校(一般課程)等入学者	専修学校(一般課程)	6	0.0	4	0.0	10	0.0	6	0.0	4	0.0	
	各種学校	1	0.0	5	0.0	6	0.0	1	0.0	5	0.0	
	計	7	0.1	9	0.1	16	0.1	7	0.0	9	0.1	
D 公共職業能力開発施設等入学者		-	-	-	-	-	-	1	0.0	▲1	0.0	
E 就職者等	自営業主等		5	0.0	1	0.0	6	0.0	2	0.0	4	0.0
	常用労働者	無期雇用労働者	12	0.1	3	0.0	15	0.1	22	0.1	▲7	0.0
		有期雇用労働者(雇用契約期間が1年以上の者)	2	0.0	1	0.0	3	0.0	3	0.0	-	0.0
	臨時労働者		1	0.0	1	0.0	2	0.0	4	0.0	▲2	0.0
F 上記以外の者		101	0.8	103	0.8	204	0.8	179	0.8	25	0.0	
G 不詳・死亡の者		1	0.0	2	0.0	3	0.0	1	0.0	2	0.0	
H 合計(卒業者総数)		12,846	100.0	12,221	100.0	25,067	100.0	25,444	100.0	▲377		
再 掲	上記Aのうち就職している者		8	0.1	-	-	8	0.0	9	0.0	▲1	0.0
	上記Bのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Cのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Dのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記就職者等(有期雇用労働者)のうち1年以上かつフルタイム		2	0.0	-	-	2	0.0	1	0.0	1	0.0
就職者合計		27	0.2	4	0.0	31	0.1	34	0.1	▲3	0.0	
上記Aのうち他県への進学者		837	6.5	826	6.8	1,663	6.6	1,664	6.5	▲1	0.1	

注1:A、B、C及びDは就職して進学(入学)している者を含む。

注2:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

【今年度の特徴等】

卒業生総数の98.8%が高等学校等の進学であり、従来からの傾向に大きな変化は見られない。高等学校の通信制への進学率が昨年度より0.8ポイント上昇しており、学校選択の幅が引き続き広がる傾向にある。

表3 本県と全国の高等学校等への進学率の推移

(単位:%)

区 分		平成26年 3月卒	平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒	平成30年 3月卒	平成31年 3月卒	令和2年 3月卒	令和3年 3月卒	令和4年 3月卒	令和5年 3月卒
男	本県	98.1	98.5	98.5	98.7	98.6	98.6	98.8	98.8	99.0	98.8
	全国	98.1	98.3	98.5	98.6	98.6	98.6	98.7	98.8	98.7	98.6
女	本県	99.0	99.2	99.2	99.1	99.1	99.3	99.4	99.0	99.1	98.8
	全国	98.7	98.8	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	98.9	98.8
計	本県(A)	98.5	98.8	98.8	98.9	98.8	99.0	99.0	98.9	99.0	98.8
	全国(B)	98.4	98.5	98.7	98.8	98.8	98.8	98.8	98.9	98.8	98.7
差 (A)-(B)		0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.1

表4 県内県外別高等学校等への進学状況

区 分			男		女		計 (A)		令和4年3月 卒業生(B)		差(A)-(B)	
			人 数 (人)	構成比 (%)	人 数 (人)	構成比 (%)	人 数 (人)	構成比 (%)	人 数 (人)	構成比 (%)	人 数 (人)	構成比 (%)
県 内	公立 高等学校	全日制	8,141	64.1	7,527	62.3	15,668	63.3	16,040	63.7	▲ 372	▲ 0.4
		定時制	267	2.1	175	1.4	442	1.8	405	1.6	37	0.2
		通信制	61	0.5	92	0.8	153	0.6	108	0.4	45	0.2
	私立 高等学校	全日制	2,772	21.8	2,879	23.8	5,651	22.8	5,913	23.5	▲ 262	▲ 0.7
		通信制	356	2.8	478	4.0	834	3.4	724	2.9	110	0.5
	中等教育学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等学校別科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等専門学校	147	1.2	44	0.4	191	0.8	188	0.7	3	0.1	
	特別支援学校高等部	112	0.9	53	0.4	165	0.7	153	0.6	12	0.1	
計		11,856	93.4	11,248	93.2	23,104	93.3	23,531	93.4	▲ 427	▲ 0.1	
県 外	国・公立 高等学校	全日制	263	2.1	394	3.3	657	2.7	624	2.5	33	0.2
		定時制	4	0.0	-	-	4	0.0	6	0.0	▲ 2	0.0
		通信制	11	0.1	2	0.0	13	0.1	9	0.0	4	0.1
	私立 高等学校	全日制	387	3.0	272	2.3	659	2.7	711	2.9	▲ 52	▲ 0.2
		定時制	-	-	1	0.0	1	0.0	-	-	1	0.0
		通信制	126	1.0	146	1.2	272	1.1	260	1.0	12	0.1
	中等教育学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等学校別科	2	0.0	-	-	2	0.0	-	-	2	0.0	
	高等専門学校	42	0.3	10	0.1	52	0.2	53	0.2	▲ 1	0.0	
特別支援学校高等部	2	0.0	1	-	3	0.0	1	0.0	2	0.0		
計		837	6.6	826	6.8	1,663	6.7	1,664	6.6	▲ 1	0.1	
合計(進学者総数)			12,693	100.0	12,074	100.0	24,767	100.0	25,195	100.0	▲ 428	

注:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

【今年度の特徴等】

県内の高等学校等の進学状況の内訳をみると、公立高等学校の全日制が63.3%で前年度(63.7%)と比べて0.4ポイント低下し、私立高等学校の全日制も22.8%で前年度(23.5%)と比べて0.7ポイント低下している。公立高等学校の通信制は0.6%で前年度(0.4%)と比べて0.2ポイント上昇し、私立高等学校の通信制も3.4%で前年度(2.9%)と比べて0.5ポイント上昇している。

表5 専修学校等への進学(入学)状況

(単位:人)

区 分		工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教福祉社関係	商関係実務係	服飾家政係	文化教養係	その他の備他校	計
専修学校 (高等課程)	男	10	-	-	1	-	-	8	5		24
	女	1	-	-	2	-	1	19	4		27
	計	11	-	-	3	-	1	27	9		51
専修学校 (一般課程)	男	2	-	-	1	-	-	1	2		6
	女	-	-	-	-	-	-	2	2		4
	計	2	-	-	1	-	-	3	4		10
各種学校	男	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	女	-	-	-	-	1	-	1	2	1	5
	計	-	-	-	-	1	-	1	3	1	6
計	男	12	-	-	2	-	-	9	8	-	31
	女	1	-	-	2	1	1	22	8	1	36
	計	13	-	-	4	1	1	31	16	1	67

表6 公共職業能力開発施設等への入学状況

(単位:人)

区 分		工業関係	農業関係	医療関係	調関係理衛生係	商関係実務係	家政関係	その他	計
公共職業能力 開発施設等	男	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-

表7 本県と全国の卒業者に占める就職者の割合の推移

(単位:%)

区 分		平成26年 3月卒	平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒	平成30年 3月卒	平成31年 3月卒	令和2年 3月卒	令和3年 3月卒	令和4年 3月卒	令和5年 3月卒
男	本 県	0.6	0.5	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
	全 国	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
女	本 県	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	全 国	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
計	本 県(A)	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	全 国(B)	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2
差 (A)-(B)		▲ 0.1	▲ 0.1	0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1

表8 産業別就職状況

(単位:人)

		第1次産業			第2次産業				第3次産業												左記以外	合計							
		農 業 ・ 林 業	漁 業	小 計	鉱 業 ・ 採 石 業	砂 利 採 取 業	建 設 業	製 造 業	小 計	電 気 ・ 熱 業	給 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 、 郵 便 業	卸 売 業 、 小 売 業	金 融 業 、 保 険 業	物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 業	専 門 技 術 サ ー ビ ス 業	サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 業			生 活 関 連 サ ー ビ ス 業	娯 楽 業	教 育 、 学 習 支 援 業	医 療 、 福 祉	複 合 サ ー ビ ス 事 業	サ ー ビ ス 業 (他に分類されないもの)	公 務
県内	男	2	-	2	-	10	1	11	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	16
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	3	-	3
県外	男	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	11
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1
計	(人)	2	-	2	-	12	2	14	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	9	15	-	31
	構成比(%)	6.5	-	6.5	-	38.7	6.5	45.2	-	-	3.2	-	-	-	-	-	3.2	-	-	-	3.2	-	-	3.2	-	9.7	29.0	48.4	-
令和4年 3月卒業者	(人)	2	-	2	-	11	3	14	-	-	1	2	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	9	17	1	34
	構成比(%)	5.9	-	5.9	-	32.4	8.8	41.2	-	-	2.9	5.9	-	-	-	-	8.8	-	-	-	-	-	-	-	5.9	26.5	50.0	2.9	100.0

注1:高等学校等進学者及び専修学校等進学(入学)者のうち就職している者を含む。
 注2:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

表9 上記以外の者の内訳

(単位:人)

区分	高等学校等への 進学準備中	家事・家業手伝い	社会福祉施設等 入所・通所者	進路未定者	その他	合計	令和4年3月 卒業者
男	7	40	1	31	22	101	88
女	8	44	-	29	22	103	91
計	15	84	1	60	44	204	179
令和4年 3月卒業者	12	83	-	44	40	179	

2 中等教育学校(前期課程)修了者の進路状況

(1) 修了者数(表10参照)

令和5年3月の修了者総数は、5校 485人(男 250人、女 235人)であった。

表10 設置者別・男女別中等教育学校(前期課程)修了者数

(単位:人)

区 分	県立	私立	修了者計 (A)	令和4年3月 修了者(B)	差 (A)－(B)
男	140	110	250 (51.5)	224 (52.2)	26
女	138	97	235 (48.5)	205 (47.8)	30
修了者計 (ア)	278	207	485 (100.0)	429 (100.0)	56
令和4年3月修了者(イ)	274	155	429		
差 (ア)－(イ)	4	52	56		

注:()内は構成比(%)を示す。

(2) 進路別状況(表11、12参照)

高等学校等進学者(就職進学者を含む。)は、483人(男 250人、女 233人)で、高等学校等進学率(卒業生全体に占める高等学校等進学者の割合をいい、就職進学者を含む。)は99.6%であった。

表11 本県と全国の高等学校等への進学率の推移

(単位:%)

区分		平成31年 3月卒	令和2年 3月卒	令和3年 3月卒	令和4年 3月卒	令和5年 3月卒
男	本 県	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0
	全 国	99.8	99.6	99.9	99.9	99.7
女	本 県	100.0	100.0	99.5	100.0	99.1
	全 国	99.8	99.9	99.8	99.9	99.6
計	本 県(A)	99.8	100.0	99.8	100.0	99.6
	全 国(B)	99.8	99.8	99.9	99.9	99.7
差 (A)－(B)		0.0	0.2	▲ 0.1	0.1	▲ 0.1

注:全国値は、国公立合計の進学率

表12 中等教育学校(前期課程)修了者の進路状況

区 分			男		女		計(A)		令和4年3月修了者(B)		差(A)-(B)	
			人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
A 高等学校等 進学者	高等学校 本科	全日制	7	2.8	6	2.6	13	2.7	2	0.5	11	2.2
		定時制	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		通信制	5	2.0	7	3.0	12	2.5	3	0.7	9	1.8
	中等教育学校		238	95.2	220	93.6	458	94.4	424	98.8	34	▲4.4
	高等学校別科		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等専門学校		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別支援学校高等部		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計		250	100.0	233	99.1	483	99.6	429	100.0	54	▲0.4
B 専修学校高等課程進学者			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	専修学校(一般課程)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	各種学校		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D 公共職業能力開発施設等入学者			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E 就職者(上記A、B、C及びDを除く。)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F 上記以外の者			-	-	2	0.9	2	0.4	-	-	2	0.4
G 死亡・不詳			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H 合計(卒業生総数)			250	100.0	235	100.0	485	100.0	429	100.0	56	
再 掲	上記Aのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Bのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Cのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Dのうち就職している者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就職者合計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上記Aのうち他県への進学者		3	1.2	3	1.3	6	1.2	1	0.2	5	1.0

注1:A、B、C及びDは就職して進学(入学)している者を含む。

注2:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。

3 特別支援学校中学部卒業者の進路状況

卒業生総数は24校361人(男244人、女117人)で、前年度に比べ6人増加(男29人増加、女23人減少)した。進路の内訳は高等学校等進学者356人、それ以外の者5人となっている。

表13 特別支援学校卒業生数

(単位:人)

区分	視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	計	令和4年3月卒業生
男	0	4	217	22	1	244	215
女	3	5	88	20	1	117	140
計	3	9	305	42	2	361	355
令和4年3月卒業生	2	5	313	32	3	355	

表14 特別支援学校卒業者の進路状況

区分			男		女		計		令和4年3月卒業生	
			人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
高等学校等進学者	高等学校本科	全日制	1	0.4	-	-	1	0.3	-	-
		定時制	-	0	-	-	-	-	1	0.3
		通信制	2	0.8	1	0.9	3	0.8	6	1.7
	特別支援学校高等部		238	97.5	114	97.4	352	97.5	343	96.6
	計		241	98.8	115	98.3	356	98.6	350	98.6
専修学校等進学・入学者			-	-	-	-	-	-	-	-
就職者			-	-	-	-	-	-	-	-
上記以外の者			3	1.2	2	1.7	5	1.4	5	1.4
死亡・不詳			-	-	-	-	-	-	-	-
合計(卒業生総数)			244	100.0	117	100.0	361	100.0	355	100.0

注:構成比の算出は、表示単位未満を四捨五入した数値であり、合計が総数に合わない場合がある。